

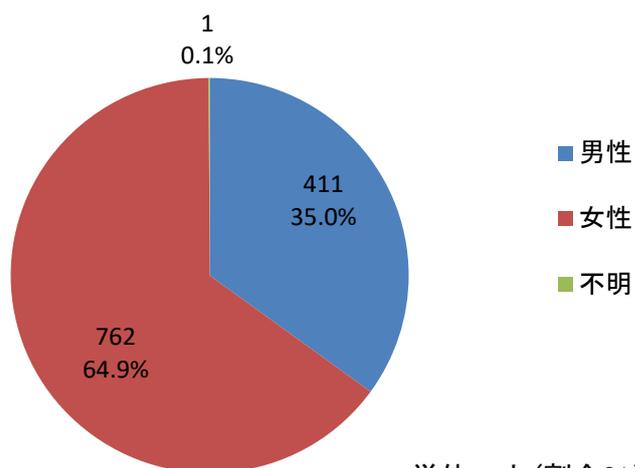
第6回eモニターアンケート 「新型コロナウイルス感染症について」

実施期間
回答数

令和2年9月16日 ~
1174 人

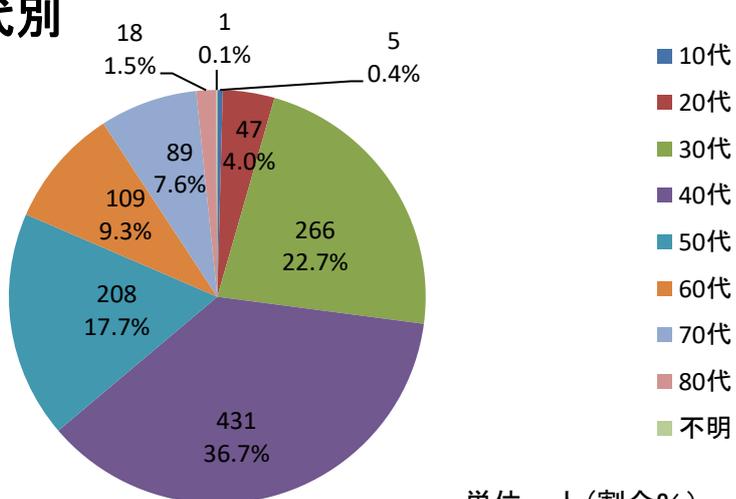
令和2年9月23日

性別



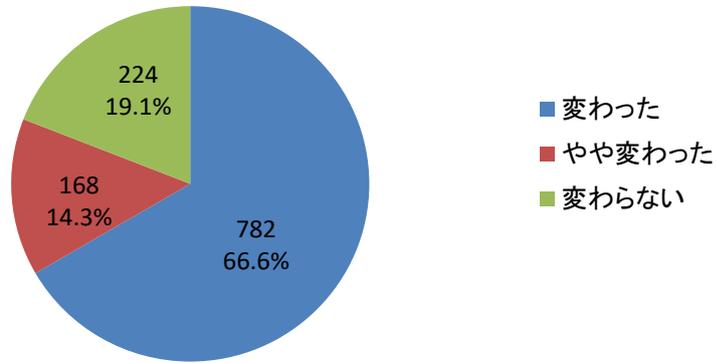
単位：人(割合%)

世代別



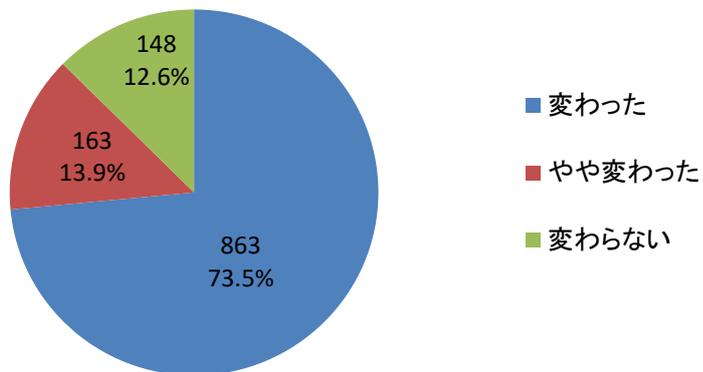
単位：人(割合%)

問1: 感染症に対する「意識」の変化



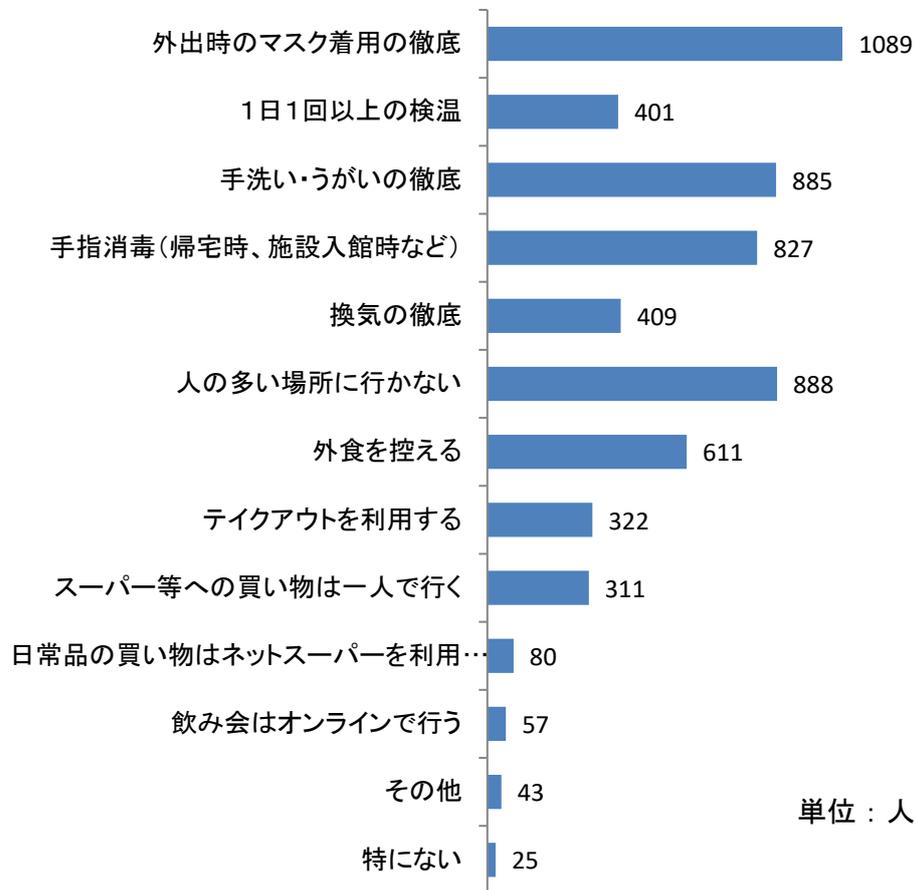
単位：人(割合%)

問2: 感染症に対する「行動」の変化



単位：人(割合%)

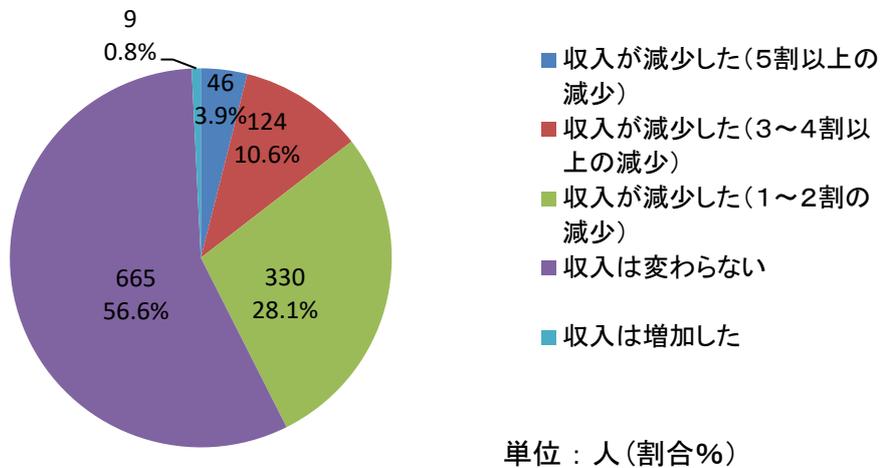
問3:コロナ以降、習慣化している「新しい生活様式」(複数回答)



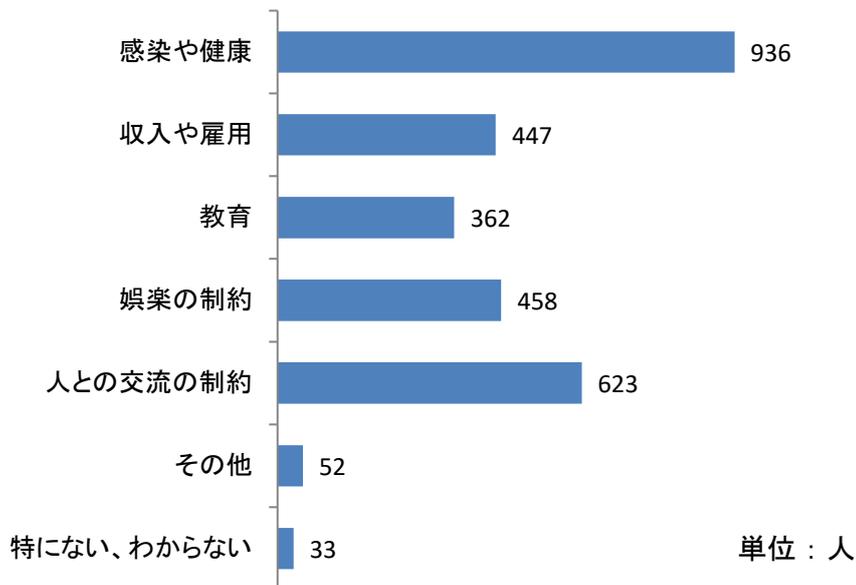
【その他意見】(抜粋)

- ・旅行、カラオケを控える
- ・室内でのサークル活動を控え、屋外活動を心掛けている。
- ・電話診療、ソーシャルディスタンス
- ・家族間も、距離をつくる
- ・自宅室内のドアノブ、手すりの消毒
- ・在宅勤務を行う

問4: 新型コロナウイルス感染症の家計(収入)への影響



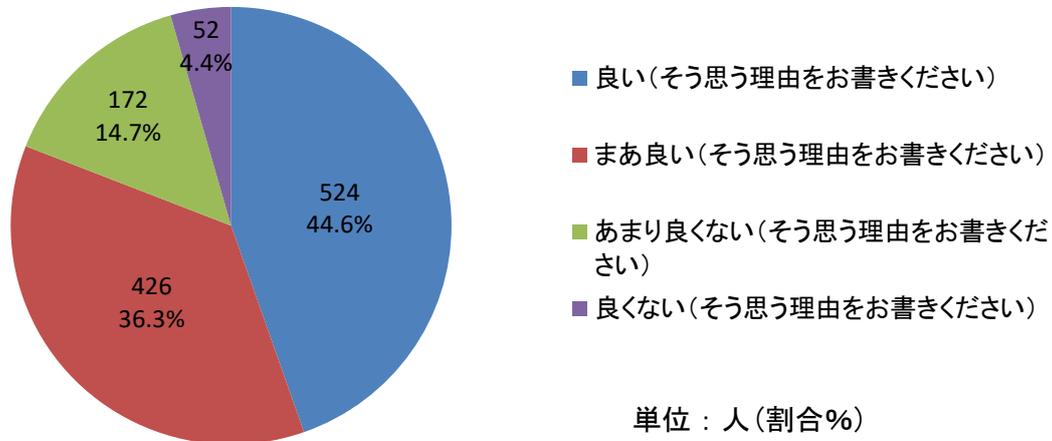
問5: コロナ禍の生活で不安なこと(複数回答)



【その他意見】(抜粋)

- ・感染したときのまわりの目
- ・海外在住の主人が帰国できない
- ・離れて暮らす親、子に会えない、孤独死
- ・子供のスポーツの制約
- ・外出規制による、家族のストレスが溜まっている
- ・感染した場合の生活のありかたについて不安がある。
- ・よく行くお店が無くなってしまわないか
- ・来年度息子が就活を迎えるが、今まで通りにもどるか心配
- ・コロナにかかった時の、偏見といじめ
- ・子供の精神状態が心配。友達ができない、会わないことで、塞ぎ込んでいる。
- ・子供の生活。今の時期にしかできないことが、経験できなくなるおそがある
- ・いつまでこの状態が続くのか解らない事

問6:新型コロナウイルス感染症に対する市独自の施策について



【「良い」と回答した理由】(抜粋)

- ・水道基本料金、給食の無償化はとても助かります
- ・収入減の影響を最小限に抑えられた。
- ・買い物券は地元の店を試しに利用してみようという気にさせてくれた。
- ・児童手当は対応が早くニュースにもなっていたので対象者は安心できたと思う
- ・市としてできる行動をしているから
 - ・他の市より施策が多いこと。
- ・生活不安の中、安心できる施策
- ・こんなに充実しているとは知らなかった。応援してくれていると思うと嬉しい。
- ・早い段階で独自の施策を打ち出してくれたから

【「まあ良い」と回答した理由】(抜粋)

- ・幅広い世代のことを考えてくれている
 - ・周知が足りないと思います
- ・本当に困っている人にたいしては有効
 - ・水道に関しては良い
- ・実際に困っている人に行き渡ったかはわからない
- ・まわりの市町村とあまり変わらない無難な対策。
- ・自分自身は施策の恩恵が少ないが、子供や高齢者には有効のように思う。
- ・水道代は正直安過ぎて、あまり嬉しくなかったです。
- ・社会的弱者を優先した政策が多い
- ・施策の対象が偏っているように感じる。あまり施策の恩恵を受けられない。

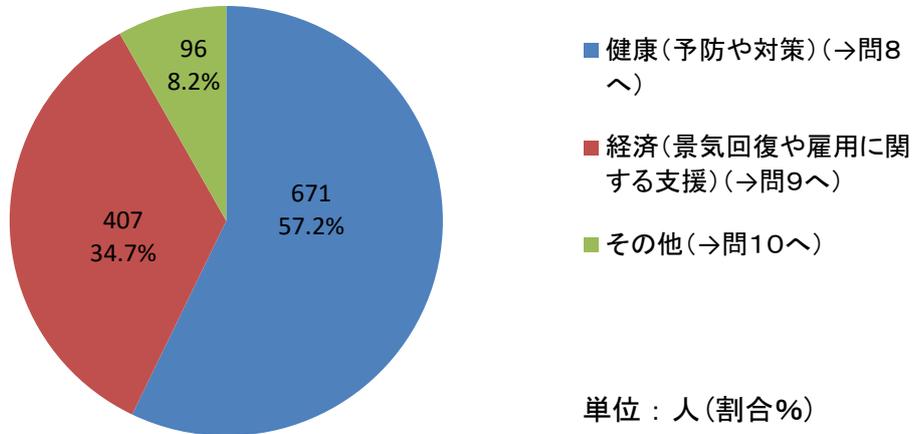
【「あまり良くない」と回答した理由】(抜粋)

- ・子どもがいないので、自分には該当する施策があまりない。
- ・市民に知れ渡っていない
 - ・申請手続きが複雑
- ・安城プレミアムお買物券は抽選に外れた。応募者全員に発行して欲しい
- ・感染防止策への施策がない
- ・他の自治体と同じことをやっている、もっと市の独自性があっても良いのでは
- ・高齢者への施策を考えていただきたかった。マスクや体温計の配布など。
- ・収入が減少していない世帯には無償化しなくても良いと思います

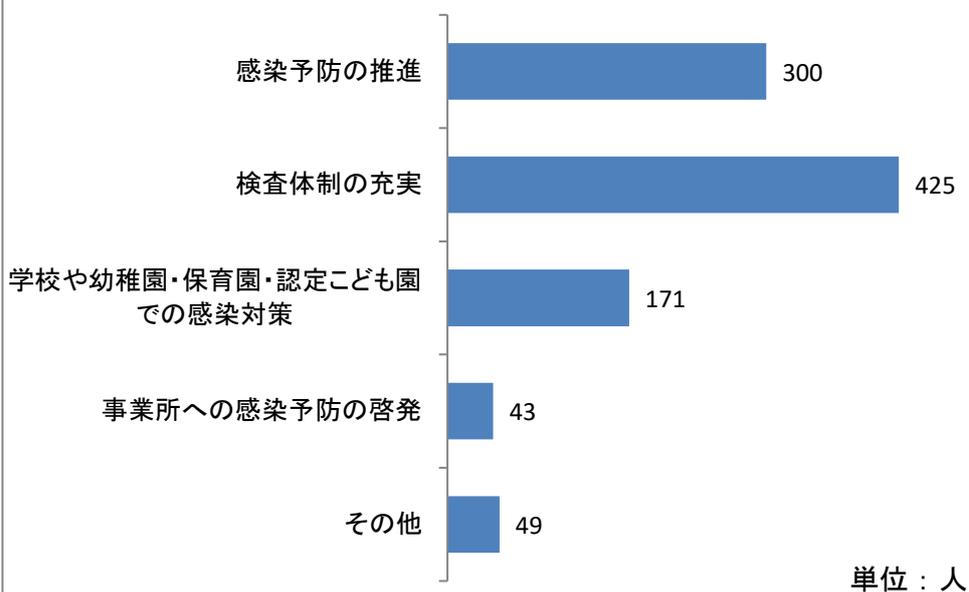
【「良くない」と回答した理由】(抜粋)

- ・自分の家庭にはあまり適応がない政策ばかりだから
- ・無償や給付金は良くない。災害が来た時のために蓄えた方がいい。
- ・子供のいる家庭に偏っていると思う
 - ・効果があるかハッキリしない
- ・市の講座、大会の中止をまずすべきだと思います。
- ・水道でも困っていない人まで減免するのは良くない。基本的には無償化は困っている人向けに限定すべきと考えます。
- ・不公平感がある

問7:コロナ禍において、市が今後優先すべきと思うこと



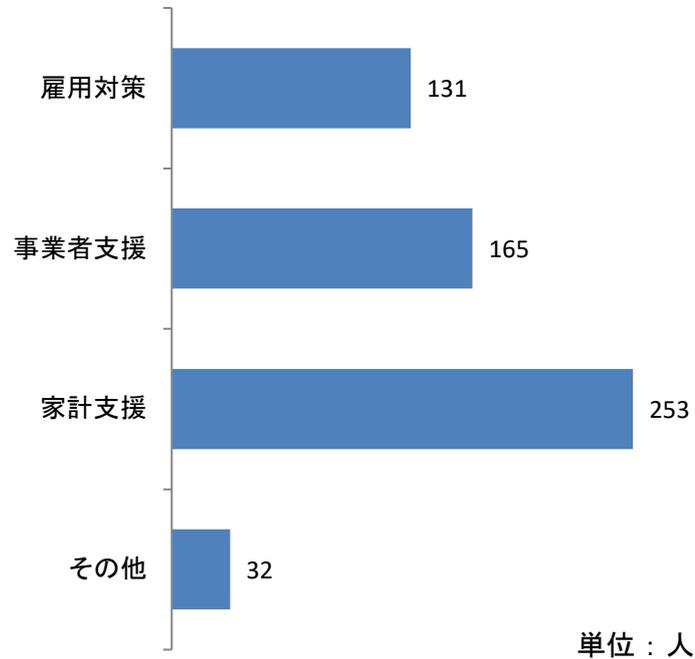
問8:健康面で市が優先すべきだと思うこと(問7で「健康」と回答した人・2つまで)



【その他意見】(抜粋)

- ・長期化による慣れ、軽視がないように啓蒙
- ・健康作りの推進
- ・感染者の地域を教えて欲しい。安城南部なのか北部なのかで意識が違う。
- ・感染者へのサポート。誹謗中傷をなくす。療養中の物質面でのサポート。
- ・修学旅行のキャンセル料の負担。子供が罹ったらみんなに何と言われるか、というプレッシャーを軽減してほしい。
- ・感染してももとの生活に戻れるような支援
- ・感染者の受け入れ病院の病床数や体制の充実
- ・使い捨て手袋など不足している物品補充

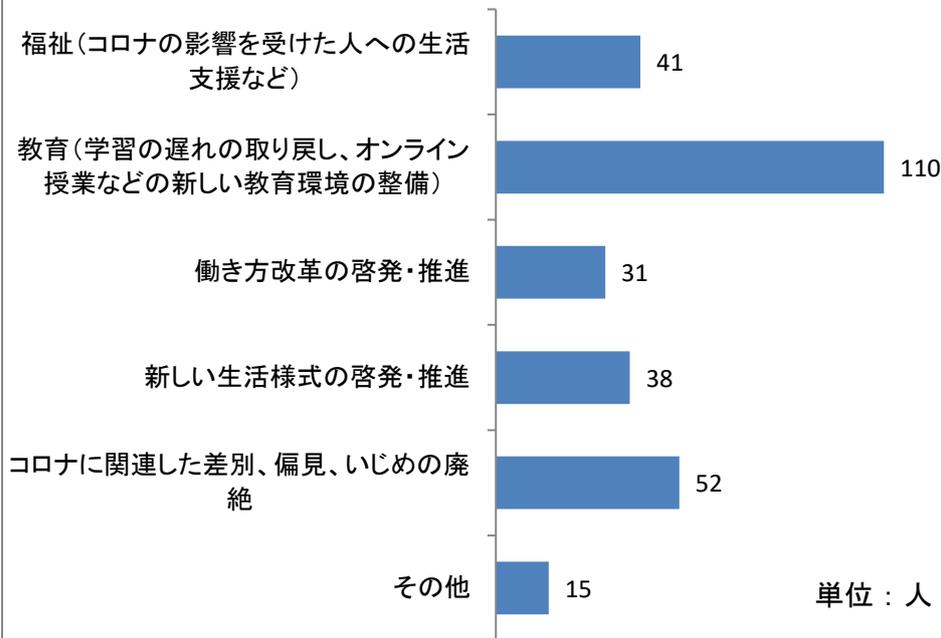
問9: 経済面で市が優先すべきだと思うこと(問7で「経済」と回答した人・2つまで)



【その他意見】（抜粋）

- ・プレミアム商品券の発行(事業者支援にも家計支援にもなる)
- ・外国人の派遣が大量にクビ切りされた。そういう人に、臨時のアルバイトとか支援があるといい。日本語ができる人限定になってしまうが。
- ・空き店舗の活用
- ・色々なことをやってくれていても発信の方法が少ないため色々な方法で発信してほしい
- ・イベントがほとんど無くなったので、対策をしたうえで楽しめることを企画してほしい。

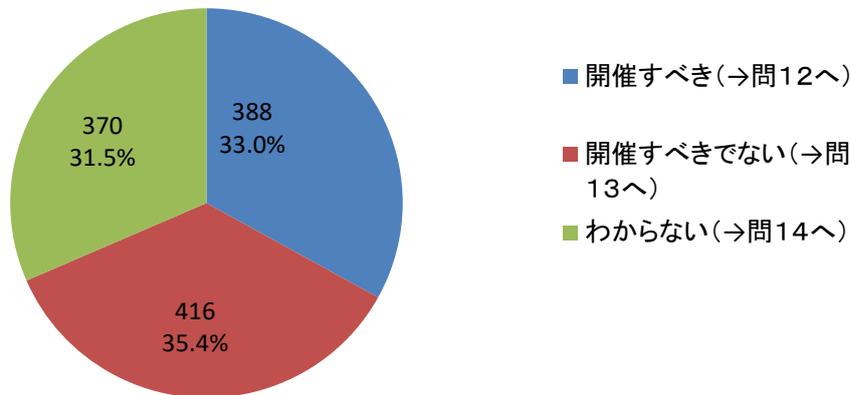
問10: その他で市が優先すべきだと思うこと(問7で「その他」と回答した人・2つまで)



【その他意見】（抜粋）

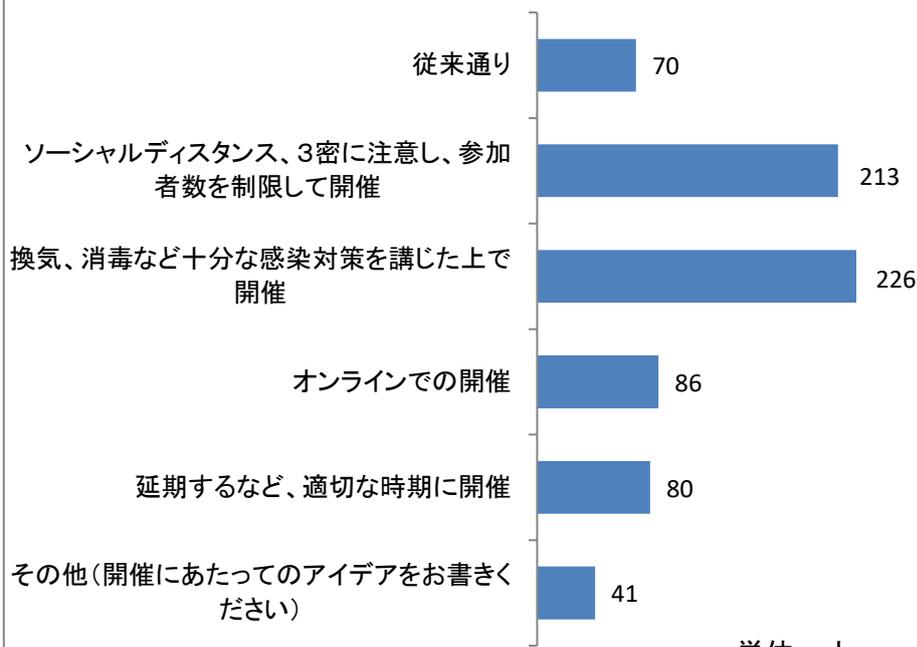
- ・感染者の所在地が不明で、感染が広がる恐れがある。町名くらいは公表して。
- ・コロナに感染した後、後遺症で困っている方の支援をして頂きたい。
- ・市内や近隣市町村の感染者情報の発信内容がお粗末で役に立たない。詳細情報を開示しない限り、市の情報を見ても個人がどう行動すれば良いかがわからない。
- ・打倒コロナではなく、ウィズコロナの姿勢を表明する
- ・感染対策、経済どちらかではなく、並行してどちらも進めるべきと思います。

問11:市制施行70周年記念事業



単位：人（割合%）

問12:70周年記念事業の開催方法(問11で「開催すべき」と回答した人・複数回答)

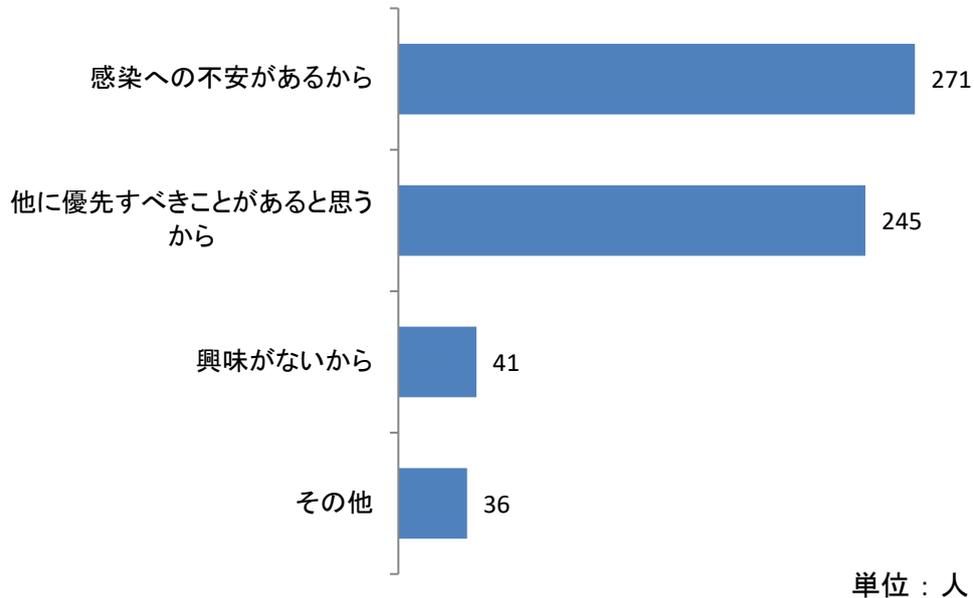


単位：人

【その他意見】（抜粋）

- ・感染症対策を取る条件下で賛成。しかし一過性の後々に何も残らないイベント内容ならそもそも反対。イベント自体の企画と感染症対策の両方が必要と考える。
- ・市街地だけでなく市民が平等に70周年が祝える企画にすべき
- ・オン(自宅参加)・オフ(集会参加)共に参加可能な仕組みで開催
- ・その時までにはワクチンや薬など、インフルエンザと同等の状況になっていれば開催してもいいと思う。
- ・人が集まらなくてもできる内容に変える。
- ・感染リスクを押さえるため、外で式典を行う。
- ・市の競技場などを使い、屋外でできるイベントにしたらいいと思う

問13:開催すべきでないと思う理由(問11で「開催すべきでない」と回答した人・複数回答)



【その他意見】（抜粋）

- ・市の周年行事など一般市民にとってはまったく意味がないことに予算を使うべきでない
- ・イベント目当てに各地から大勢の人が集まる、また遠くからの移動、感染リスクが高いです
- ・市制の節目が祝うべきことなのか疑問
- ・一般市民の日常生活には関係ないことだから。
- ・結婚式やお葬式なども自粛しているので、考えればわかると思う

問14 感染症対策や新しい生活様式のうち、まちづくりに生かせるアイデア（抜粋）

例：

- 施設やお店の入り口に「口人の定員中、現在〇人が利用中」などの案内を掲げ、過密か否かをあらかじめ知らせる
- ソーシャルディスタンスを確保するよう、子どもの登下校に日傘を持たせる
- 毎週〇曜日を、市内飲食店のテイクアウト料理を積極的に活用する「テイクアウトの日」として定着させる など

デンパークや、丈山苑などの施設は人があまりおらず、ソーシャルディスタンスを保てるように思えるので、そういう場所をアンフォーレー階のスクリーンで宣伝してもよいかと思いました

オンライン授業、在宅勤務、インターネット環境の整備、手続きのオンライン化、印鑑廃止

オンライン予約などを充実させ、密にならないよう人数制限を行って安心してイベントに参加できるようにしてほしい。

換気の良い屋外で飲食できる店舗への補助金制度。まちの中に椅子を並べるなど、くつろげるスペースを作る。

学費等にお困りの学生さんに援助して下さる方の募集と仲介役。交流が薄くなっている子供達に絵葉書や文通を積極的に取り入れる。歌うのが好きな人、楽器好きな人、毎週〇曜日〇時～10分間だけ好きに音を出そうなど。

例の3つとも、とても魅力的だと思う。ランドセルではなくリュックは、とても助かりました。テイクアウトを利用したいと思うため、広報などで情報があると利用しやすいかと。

全ての行事を中止するのではなく、規模の縮小や収容人数を減らす等、対策を立てた上で実施する。コロナで市民の生活が委縮するのは良くない。ワクチンができるまで知恵を絞ってコロナと共存していくことが必要と思う。

行政が先陣を切ってイベント事を復活させるような働きを民間企業と手を組んででも進めてほしい。

これから、過度に対応するのではなく、コロナと共に生活していく、心構えが大切だと思う。

アイデア云々より、とにかく感染症対策を徹底させることに注力してもらいたい。ここの業種の考え方こそ民間に任せるべきであり、その前の最低限の感染症対策を各事業者徹底させることが大事。安城市の現状は、アイデアを語るには早すぎる現状であることを、市長以下市職員は認識すべき。やることは山ほどあり、まずはそれを消化してから考えるべき。

感染症対策を行った上で、イベントなどは徐々に増やして行ってほしい。安城シティマラソンとデンパーク駅伝は開催してほしい。

屋外で天候に左右されずに活動しやすい、大きな屋根とかを公園とかにつけてほしい。風通しよく、屋根があれば、3密にならずに、活動しやすい。

菌に近づかない事も大切だけれど、生活を送るうえで自由は大切なので、やる事はまず健康な身体作りが一番だと思う。ケンサチで活動しているのをもっと自由度をつけたり発信したりして、市民の健康を底上げできるといいと思う。

プレミアムお買い物での活性化。平日/休日や時間（例えば昼時は12から13時を除いた時間）はさらに割り引くなど。お客様を分散させる方策も入れて。

子どもをより丁寧にケアできるよう、また密を避けるようクラス当たりの人数を削減する。そのために、教員や保育士の増員、待遇改善を進める。（結果税金が上がることもやむを得ないと思います）

あまり難しく考えずに普通に生活するのがよい

混雑時は、金額を上げ、他の時間帯は値引きする。

オンライン化、デジタル化を推進してほしい。まずは市の職員がみずから先端的な技術やアイデアを広く学ぶ必要があると思います。

<p>外食に行きづらい高齢者が利用できるようにテイクアウトの拡充や、弁当の宅配を気軽に利用できると良い。公園などでの弁当の販売も良いと思う。</p>
<p>オンラインで市内の施設の混雑状況などわかるようにしたいと思います。</p>
<p>商店街前の歩道でテラスレストランを開催する。屋内のイベントを屋外で開催する。買い物や情勢手続きもオンラインにして配送方法も検討する。</p>
<p>テイクアウトや、簡単料理を紹介し、地域の食材を有効に使用できるように市民にPRをしていただきたいです、</p>
<p>オンライン会議、会合が実施できるよう応援して欲しい</p>
<p>例にあげられたアイデアはとても良いと思います。</p>
<p>高気密の省エネ住宅を建てる場合24時間換気装置に補助金を付加し、疫病の感染リスク低減につなげる。 役所の各種交付窓口の三密対策としてweb化する。住民票や印鑑証明で実施している物を展開し全ての交付は24時間対応とする。固定資産税の振り込みは手数料なしで全額クレジットカード決済をweb化して可能にする。対面がなくなり感染リスクがなくなる。</p>
<p>コロナ対策で本当にすべきことを明確にし周知する。過剰対策や誤った情報からの差別などがあふれているように感じます。</p>
<p>市役所などで行う手続きのオンライン化の推進。小中学校のIT設備の導入を促進し、オンライン授業参観、自宅待機になった場合のオンライン授業などが出来る体制を整備する。</p>
<p>市役所に関しては手続きの簡略化、オンライン化、予約制の導入。開かれた情報公開。</p>
<p>安城イーツはとてもよかったですのですが、車がないと行けない、遠いなどあったので、配達してくれる制度があると利用者も増えるかと思えます。配達員は安城市の失業者や収入が減った方に優先的にお願いすると助かる人が増えるかと思えます。</p>
<p>支援、支援って少しでも公的資金を出させようとする意見が気に入らない。市が資金面以外で飲食業界を応援し、業者自体が頑張ってる仕組みが出来るといいな。以前もありましたが、デンパークの駐車場を提供し、テイクアウトで店を応援するのはよかったと思うので、それを拡大。公共施設でやる以外に、スーパーなどと協力してやる事の調整など、うまくやれたらいいのでは？ドライブイン方式でなくても、密さえ避けられれば、普通に売る。なるべく買いに行きやすい環境にして欲しい。デンパークは行くのに遠いから、買いにくい環境でした。</p>
<p>感染症部門で働く医療関係者を差別したりしないよう学校、役所関係の施設、事業所で啓蒙教育する。新しいスタイルのビジネスを奨励する。</p>
<p>各種届出をオンラインで進めてほしい。今は決済が引き落としのみ。他の決済にするとコストかかるのでしょうか？納税者にメリットがある、選択できるようにしてほしい。</p>
<p>免疫力を高めてコロナウイルスに感染しにくくする体作りのための食育活動を広めること</p>
<p>今までがすべてに対して急ぎすぎだったので、このチャンスを生かしてゆったりとした安城になるといいと思います。</p>
<p>学校とのやり取りが希薄になっている。オンラインで学校行事に参加できたり、先生にメールで問い合わせたり、学校からの案内なども見れるような一括したシステムを作ってほしい。</p>
<p>お店・施設の入出口の外に手洗い場を用意する。学校でのオンライン授業。セルフレジの拡大。</p>
<p>免疫力を高めるレシピを市内飲食店にて張り出す。キャッチでコロナ対策の日を設け放映する（市民の皆さんがどのような対策しているか参考になる）。プレミアム商品券の第二弾の発行。</p>
<p>個々が感染予防意識をしっかりとって、行動すれば、経済をまわすためにもイベントも開催していけばよいと思うが、検温したり人数制限は必要だと思う</p>

各家庭に「新型コロナ感染症予防対策協力の家」等のラベルを玄関や郵便受けに貼ることにより、お互いの啓発につながると思います。

今の対策が本当に効果が有るか否かは、後年判断できることである。しかし、今の状況で全てを元の様には出来ないのも、今の対策を取りながら、少しずつ緩めていくしか仕方が無い。特に行政は批判にはもろいから。

飲食店の経営が大変だと思うので、テイクアウトやデリバリーなどを、支援する形のクーポン、プレミアム商品券などがあると良いと思います。

細菌やウイルスに関する講座、講演などを開催する。毎日どこでも除菌殺菌しているけれど、人間は細菌から恩恵を受けている。ウイルスや細菌は怖い、嫌い、汚いというマイナスばかりの視点を変えて、彼らと正しく付き合う知識を広めるのはどうでしょうか。

スポーツは開催すべき

税金の使い方に不公平感をコロナ以前よりも増して感じています。

リモートで色々な講座の開催。子育て応援のためにリモート紙芝居など。

市役所の入り口に検温センサー（モニター）を設置する

いろいろな案件があっても、知られなければ意味が無い。回覧板、アピタ、バローなどショッピングセンターなどに、知らせる広告を貼りまくる。まず、こんなことをやっていると、知らせて欲しい。

お買物券など発行してくれると、前向きな気持ちになるし、経済的にも助かる。地元の飲食店で普段は行かないけど気になっていた店で食べる機会を与えてくれたと思います。家族で食べに行ったらおいしくてハマりそう！もっと発行してほしいと思います。

戸籍謄本や住民票取寄せのオンライン化

場所によっては、買い物が不便なので、近くまで野菜、米、肉、魚などを売る車移動販売があるといいです。

市内商業発展の為にテイクアウト可能な市内飲食店を載せたパンフレットを作成。住民用回覧板、市内事業者へ従業員用に配布、主要施設での配置する等の活用をする。

入り口の過密情報は目安になりありがたい。入り口での検温。

お店やスーパーの廃棄対象品を格安で安易に手に入れる制度を確立。学校のクラスの人数を減らして、空間的にもゆとりを持って、個人の習熟度に応じた学びの提供。学校の行事を全て中止ではなく、学年単位やクラス単位にすることで実施。学校のクラスでお休みの子のお休み理由の詳細をクラスの子に伝えない→伝えるべき事象が判明するまでの憶測を呼ぶことは不要かと

先生たちが学校の消毒をしたりトイレ掃除をしたりしていると聞きました。先生じゃなくてもできますよね。雇用対策の意味でも、パートさんやアルバイトさんにやってもらってはどうか。

屋外でのイベントを増やす

野外でできるスポーツの推進

コロナ下に青空ドライブスルーを利用しました。小さい子供を連れての外出は大変な人や、感染を考えると怖いと言う人にはとてもいいサービスだと思いました。市からの支援があるとちょっと飲食店の参加があったり、市民に還元できたり、またはもっと広く市民に伝わるのではと思います。